

第4章

主要事業計画

今後 20 年間に見込まれる主要な事業とその費用を、短期（平成 30 年度～平成 34 年度）、中期（平成 35 年度～平成 39 年度）、長期（平成 40 年度～平成 49 年度）の期間別にまとめ、主要事業計画とする。

なお、以下の基準により主要事業を選定した。

- ・本市下水道事業全体に関わる重要な事業であること。
- ・短期、中期、長期計画を通じて総額 2,000 万円以上の費用が見込まれる事業であること。

事業計画・一覧表

項目	施策・事業費（百万円）			H30～49			
	短期計画（H30～34）	中期計画（H35～39）	長期計画（H40～49）	合計			
1. 下水道施設のストックマネジメント	①管路施設の点検・調査	274	①管路施設の点検・調査	290	①管路施設の点検・調査	580	7,417
	②管路施設の修繕・改築	1,524	②管路施設の修繕・改築	1,530	②管路施設の修繕・改築	3,060	
	③ポンプ施設の修繕・改築	58	③ポンプ施設の修繕・改築	37	③ポンプ施設の修繕・改築	64	
	計	1,856	計	1,857	計	3,704	
2. 浸水対策、水環境の保全・創出	①小中学校への雨水貯留浸透施設設置	205					12,118
	②石神井川雨水幹線の整備	565					
	③住宅への雨水浸透施設等設置の助成	155	③住宅への雨水浸透施設等設置の助成	155	③住宅への雨水浸透施設等設置の助成	310	
					④善福寺川雨水放流幹線の整備	10,728	
	計	925	計	155	計	11,038	
3. 広域的な汚水処理	①区部流入・流域下水道建設負担金	454	①区部流入・流域下水道建設負担金	460	①区部流入・流域下水道建設負担金	920	35,028
	②区部流入・流域下水道維持管理負担金	5,146	②区部流入・流域下水道維持管理負担金	4,991	②区部流入・流域下水道維持管理負担金	9,483	
	③井の頭ポンプ場建設負担金	99	③井の頭ポンプ場建設負担金	100	③井の頭ポンプ場建設負担金	98	
	④井の頭ポンプ場維持管理負担金	196	④井の頭ポンプ場維持管理負担金	189	④井の頭ポンプ場維持管理負担金	360	
			⑤野川流域幹線接続管きよの整備	5,092			
					⑥野川水再生センター（仮称）建設負担金	1,020	
					⑦森ヶ崎幹線接続管きよの整備	6,420	
	計	5,895	計	10,832	計	18,301	
4. 下水道臭気対策	①下水道臭気対策	34	①下水道臭気対策	25	①下水道臭気対策	50	109
5. 公営企業会計の運用	①公営企業会計の運用	100	①公営企業会計の運用	81	①公営企業会計の運用	162	343
6. 啓発の推進	①水環境連続講座「水の学校」	10	①水環境連続講座「水の学校」	10	①水環境連続講座「水の学校」	20	40
合計		8,820		12,960		33,275	55,055

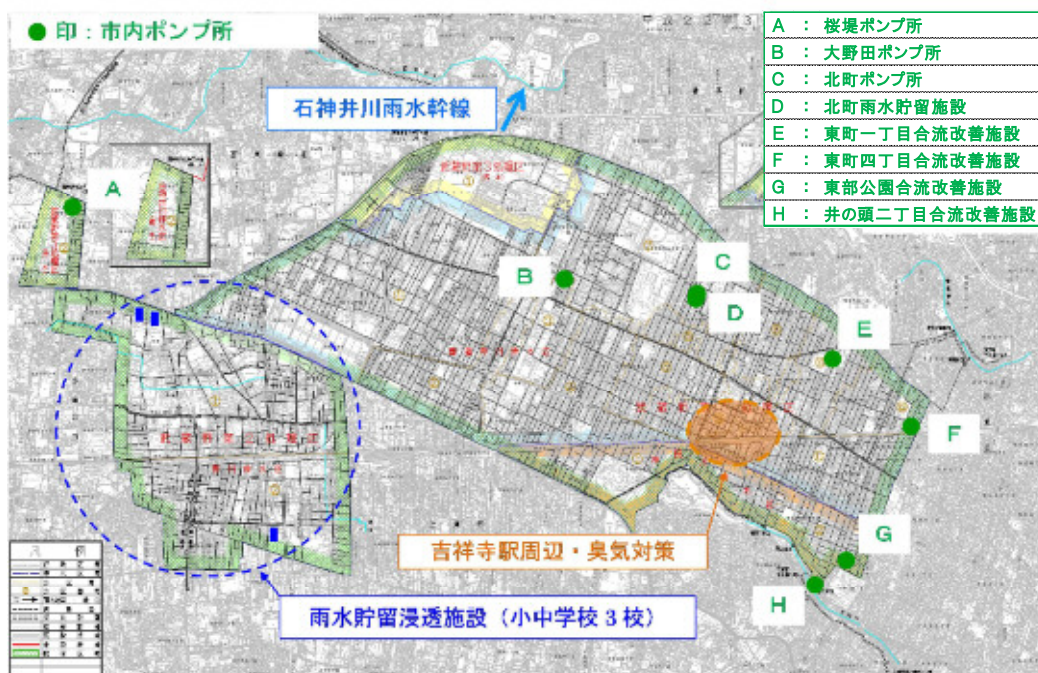
用語：ストックマネジメント、管路施設、修繕、改築、雨水貯留浸透施設、石神井川、雨水浸透施設、善福寺川、雨水放流幹線、流域下水道、建設負担金、野川、接続管きよ、野川水再生センター（仮称）

1. 短期計画（平成 30～34 年度）

短期計画では、下水道施設のストックマネジメントとして管路施設及びポンプ施設の点検・調査、修繕・改築、小中学校への雨水貯留浸透施設設置並びに石神井川雨水幹線の整備等の事業を中心に実施する。また、市民とのパートナーシップとして、水環境連続講座「水の学校」も引き続き実施する。

短期計画における実施事業

項目	施策・事業費（百万円）			H30～49 合計	
	短期計画（H30～34）	中期計画（H35～39）	長期計画（H40～49）		
1. 下水道施設のストックマネジメント	①管路施設の点検・調査	274	1,857	3,704	7,417
	②管路施設の修繕・改築	1,524			
	③ポンプ施設の修繕・改築	58			
	計	1,856			
2. 浸水対策、水環境の保全・創出	①小中学校への雨水貯留浸透施設設置	205	155	11,038	12,118
	②石神井川雨水幹線の整備	565			
	③住宅への雨水浸透施設等設置の助成	155			
	計	925			
3. 広域的な汚水処理	①区部流入・流域下水道建設負担金	454	10,832	18,301	35,028
	②区部流入・流域下水道維持管理負担金	5,146			
	③井の頭ポンプ場建設負担金	99			
	④井の頭ポンプ場維持管理負担金	196			
	計	5,895			
4. 下水道臭気対策	①下水道臭気対策	34	25	50	109
5. 公営企業会計の運用	①公営企業会計の運用	100	81	162	343
6. 啓発の推進	①水環境連続講座「水の学校」	10	10	20	40
合計		8,820	12,960	33,275	55,055



短期計画における実施事業・位置図

用語：ストックマネジメント、管路施設、修繕、改築、雨水貯留浸透施設、石神井川、雨水浸透施設、流域下水道、建設負担金、雨水貯留施設、合流改善

(1) 下水道施設の ストック マネジメント

①管路施設の点検・調査

平成 31 年度に策定する予定のストックマネジメント計画に基づき、定量的に施設の劣化の実態や動向を確認するため、管きよ、人孔、人孔蓋、ます、取付管を含む管路施設の点検・調査を、目視やテレビカメラ、管内潜行等により実施する。

②管路施設の修繕・改築

ストックマネジメント計画に基づき策定した効率的な修繕・改築計画により、管路施設の修繕・改築を行う。その際、あわせて管路施設の管本体の耐震化も図る。ただし、費用については、平成 23 年度に策定した長寿命化基本計画に基づき、毎年度 3 億円の平準化した投資を見込む。

③ポンプ施設の修繕・改築

ストックマネジメント計画に基づき策定した効率的な修繕・改築計画により、市内 8 箇所のポンプ施設（桜堤ポンプ所・大野田ポンプ所・北町ポンプ所・北町雨水貯留施設・東町一丁目合流改善施設・東町四丁目合流改善施設・東部公園合流改善施設・下水道用地合流改善施設）の改築を行う。特に昭和 53～63 年に整備された桜堤・大野田の 2 ポンプ所は、老朽化が進行していることから、適切な維持管理を行いながら優先的に改築を行う。

(2) 浸水対策、 水環境の 保全・創出

①小中学校への雨水貯留浸透施設設置

平成 29 年度末時点で、15 の市立小中学校に雨水貯留浸透施設を設置した。今後は、平成 33 年度までに、野川排水区の 3 校への設置を完了させる。

②石神井川雨水幹線の整備

第 3 処理区（分流式下水道）から西東京市を經由して、石神井川に雨水を排出するための石神井川雨水幹線については、既存の雨水管の老朽化が著しいことから、西東京市との協議結果を受けて、雨水幹線の整備が平成 28 年度に完了した。今後は既設管からの切替工事を行う。

③住宅への雨水浸透施設等設置の助成

下水道管路施設に流入する雨水を減らすため、住宅への雨水浸透施設等設置に関する助成を行う。

(3) 広域的な 汚水処理

①区部流入・流域下水道建設負担金

区部流入・流域下水道の設置・改築・修繕等の建設費用に対する負担金を毎年度東京都に支払う。

②区部流入・流域下水道維持管理負担金

上記汚水処理に係る維持管理の負担金を毎年度東京都に支払う。

③井の頭ポンプ場建設負担金

三鷹市との共同設置による井の頭ポンプ場の改良工事や汚水圧送幹線の建設工事等の費用に対する負担金を毎年度三鷹市に支払う。

④井の頭ポンプ場維持管理負担金

上記井の頭ポンプ場に関する維持管理負担金を毎年度三鷹市に支払う。

(4) 下水道臭気対策

①下水道臭気対策

吉祥寺駅周辺等のイメージアップと快適なまちづくりのため、これまでの臭気調査結果に基づき、外国人観光客の来街が見込まれる平成 32 年の東京オリンピック・パラリンピックまでに、吉祥寺活性化協議会と連携しながら助成制度の積極的なPR等を通じて臭気対策を行う。平成 33 年度以降は、未調査の三鷹駅、武蔵境駅周辺の臭気対策にも着手する。

(5) 公営企業会計の 運用

①公営企業会計の運用

平成 32 年度に公営企業会計へ移行する予定であるため、関係部局との連携・調整や独自の会計システムの導入検討の準備を進める。平成 32 年度以降は会計システムの運用、保守、入れ替えの費用が発生する。公営企業会計へ移行することにより、経営成績・財政状態の的確かつ早期の把握、経営の弾力化が図られる。

(6) 啓発の推進

①水環境連続講座「水の学校」

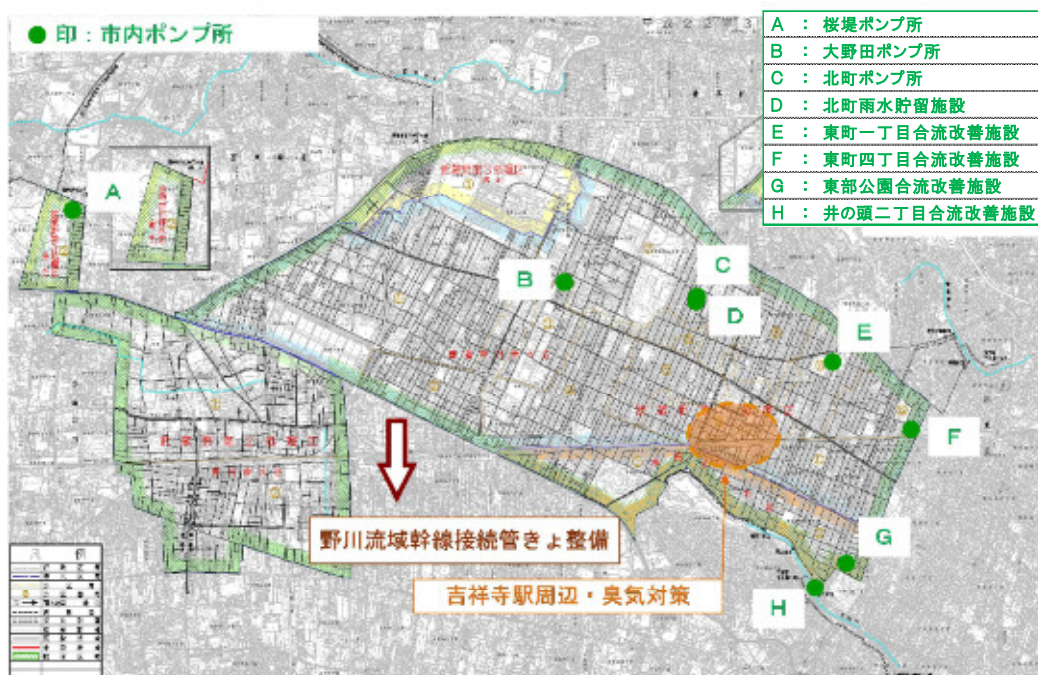
平成 26 年度に当初 5 年間の計画で開始した水環境連続講座「水の学校」事業により、水循環を中心とした水環境への市民の理解・関心が深まり、自発的な研究活動が始まっている。市民の研究等の活動をさらに奨励し、地域全体へよりよい水環境のための活動を広げるため、今後も「水の学校」事業を継続し、市と市民等との連携手法について検討する場を設ける。

2. 中期計画（平成 35～39 年度）

中期計画では、短期計画より継続される下水道施設のストックマネジメント等を実施するほか、野川水再生センター（仮称）へ切替えるための流域幹線接続管きよの整備を実施する。

中期計画における実施事業

項目	施策・事業費（百万円）			H30～49 合計	
	短期計画 (H30～34)	中期計画 (H35～39)	長期計画 (H40～49)		
1. 下水道施設のストックマネジメント	1,856	①管路施設の点検・調査	290	3,704	7,417
		②管路施設の修繕・改築	1,530		
		③ポンプ施設の修繕・改築	37		
		計	1,857		
2. 浸水対策、水環境の保全・創出	925	③住宅への雨水浸透施設等設置の助成	155	11,038	12,118
		計	155		
3. 広域的な汚水処理	5,895	①区部流入・流域下水道建設負担金	460	18,301	35,028
		②区部流入・流域下水道維持管理負担金	4,991		
		③井の頭ポンプ場建設負担金	100		
		④井の頭ポンプ場維持管理負担金	189		
		⑤野川流域幹線接続管きよの整備	5,092		
		計	10,832		
4. 下水道臭気対策	34	①下水道臭気対策	25	50	109
5. 公営企業会計の運用	100	①公営企業会計の運用	81	162	343
6. 啓発の推進	10	①水環境連続講座「水の学校」	10	20	40
合計	8,820		12,960	33,275	55,055



中期計画における実施事業位置図

用語：ストックマネジメント、野川水再生センター（仮称）、接続管きよ、管路施設、修繕、改築、雨水浸透施設、流域下水道、建設負担金、野川、雨水貯留施設、合流改善

(1) 下水道施設の
ストック
マネジメント

- ①管路施設の点検・調査
短期計画に引き続き実施する。
- ②管路施設の修繕・改築
短期計画に引き続き実施する。
- ③ポンプ施設の修繕・改築
短期計画に引き続き実施する。

(2) 浸水対策、
水環境の
保全・創出

- ③住宅への雨水浸透施設等設置の助成
短期計画に引き続き実施する。

(3) 広域的な
汚水処理

- ①区部流入・流域下水道建設負担金
短期計画に引き続き実施する。
- ②区部流入・流域下水道維持管理負担金
短期計画に引き続き実施する。
- ③井の頭ポンプ場建設負担金
短期計画に引き続き実施する。
- ④井の頭ポンプ場維持管理負担金
短期計画に引き続き実施する。
- ⑤野川流域幹線接続管きよの整備

善福寺川排水区西側と野川排水区の汚水は、平成 36 年度を目標年度とする流総計画に基づき東京都（流域下水道）が建設予定の野川水再生センター（仮称）に送水する。そのために必要な野川流域幹線接続管きよの整備を行う。

(4) 下水道臭気対策

- ①下水道臭気対策
短期計画に引き続き実施する。

(5) 公営企業会計の
運用

- ①公営企業会計の運用
短期計画に引き続き実施する。

(6) 啓発の推進

- ①水循環連続講座「水の学校」
短期計画に引き続き実施する。

3. 長期計画（平成 40～49 年度）

長期計画では、中期計画より継続される管路施設の修繕・改築等のほか、善福寺川雨水放流幹線や森ヶ崎幹線接続管きよの整備、野川水再生センター（仮称）の建設負担金の支払い等を行う。

長期計画における実施事業

項目	施策・事業費（百万円）			H30～49 合計	
	短期計画 (H30～34)	中期計画 (H35～39)	長期計画 (H40～49)		
1. 下水道施設のストックマネジメント	1,856	1,857	①管路施設の点検・調査	580	7,417
			②管路施設の修繕・改築	3,060	
			③ポンプ施設の修繕・改築	64	
			計	3,704	
2. 浸水対策、水環境の保全・創出	925	155	③住宅への雨水浸透施設等設置の助成	310	12,118
			④善福寺川雨水放流幹線の整備	10,728	
			計	11,038	
3. 広域的な汚水処理	5,895	10,832	①区部流入・流域下水道建設負担金	920	35,028
			②区部流入・流域下水道維持管理負担金	9,483	
			③井の頭ポンプ場建設負担金	98	
			④井の頭ポンプ場維持管理負担金	360	
			⑥野川水再生センター（仮称）建設負担金	1,020	
			⑦森ヶ崎幹線接続管きよの整備	6,420	
			計	18,301	
4. 下水道臭気対策	34	25	①下水道臭気対策	50	109
5. 公営企業会計の運用	100	81	①公営企業会計の運用	162	343
6. 啓発の推進	10	10	①水環境連続講座「水の学校」	20	40
合計	8,820	12,960		33,275	55,055



長期計画における実施事業位置図

用語：管路施設、修繕、改築、善福寺川、雨水放流幹線、接続管きよ、野川水再生センター（仮称）、建設負担金、ストックマネジメント、雨水浸透施設、流域下水道、雨水貯留施設、合流改善

(1) 下水道施設の
ストック
マネジメント

- ①管路施設の点検・調査
中期計画に引き続き実施する。
- ②管路施設の修繕・改築
中期計画に引き続き実施する。
- ③ポンプ施設の修繕・改築
中期計画に引き続き実施する。

(2) 浸水対策、
水環境の
保全・創出

- ③住宅への雨水浸透施設等設置の助成
中期計画に引き続き実施する。
- ④善福寺川雨水放流幹線の整備
放流先の善福寺川が50mm/時降雨対応となっていないため、河川改修事業と建設時期等の整合を図りながら放流幹線を整備する。

(3) 広域的な
汚水処理

- ①区部流入・流域下水道建設負担金
中期計画に引き続き実施する。
- ②区部流入・流域下水道維持管理負担金
中期計画に引き続き実施する。
- ③井の頭ポンプ場建設負担金
中期計画に引き続き実施する。
- ④井の頭ポンプ場維持管理負担金
中期計画に引き続き実施する。
- ⑥野川水再生センター（仮称）建設負担金
善福寺川排水区西側と野川排水区の汚水を送水する予定の野川水再生センター（仮称）の建設負担金を支払う。
- ⑦森ヶ崎幹線接続管きよの整備
善福寺川排水区の東側の汚水の送水先を、落合水再生センターから森ヶ崎水再生センターに変更するための接続管きよを整備する。

(4) 下水道臭気対策

- ①下水道臭気対策
中期計画に引き続き実施する。

(5) 公営企業会計の
運用

- ①公営企業会計の運用
中期計画に引き続き実施する。

(6) 啓発の推進

- ①水循環連続講座「水の学校」
中期計画に引き続き実施する。

用語：ストックマネジメント、管路施設、修繕、改築、雨水浸透施設、善福寺川、雨水放流幹線、河川改修、流域下水道、建設負担金、野川水再生センター（仮称）、排水区、接続管きよ、水再生センター